



さいたま桜高等学園

# 進路だより

令和元年11月27日(水)第14号



## 実習中の休憩時間の過ごし方

現場実習のふり返りや実習報告会などで、昼休みなど休憩時間の過ごし方が、時々話題になります。学校であれば、多くの生徒の皆さんはクラスの友達とのおしゃべりやバスケットコートでの運動、次の日の授業確認などで過ごしていると思います。しかし、実習中の1時間ほどある昼休み、一人での過ごし方に苦慮している人もいます。

職業の授業では「**好きな本や雑誌を持参**しましょう。」と伝えています。

✖ 学校(実習=授業)と同様、携帯はカバンかロッカーにしまします。

休憩時間に会社の人が使っても、または「携帯、使っていいよ。」とおっしゃっても、緊急時以外、**実習中も使用禁止**です。



▼ 午後の業務に備えて仮眠(昼寝)をするのは、悪いことではありませんが、午後の始業時刻を過ぎても寝ていて、叱られた人がいます。また、会社によっては、良く思われないこともあるかもしれませんので、注意が必要です。

○ 体と脳をしっかり休めることも、仕事をする上で大切です。…ですが、午前中に書いたメモを見返して教えていただいたことをふり返ったり、実習日誌を書ける部分まで記入しておいたりした先輩もいました。



## アビリンピック全国大会

11月15~17日、愛知県で開催されたアビリンピック全国大会に家政技術科3年細井日菜さん(喫茶サービス部門)、環境・サービス科3年松浦優樹さん(オフィスアシスタント部門)、小島希望さん(ビルクリーニング部門)の3名が埼玉県代表として出場しました。

### 喫茶サービス部門

喫茶店に見立てた会場で接客技術を競い合いました。惜しくも入賞は逃しましたが、グループの仲間と協力し、悔いなく持てる力を発揮することができました。



撮影:松浦優樹(写真部)

### オフィスアシスタント部門

封入作業、仕分け作業の2種類の課題に挑戦しました。緊張感のある会場での作業でしたが、プレッシャーに負けず、自分の力を発揮することができました。



### ビルクリーニング部門

オフィスに見立てた競技コートで2種類の清掃課題に挑戦しました。惜しくも賞は逃しましたが、これまでの練習の成果を如何なく発揮する試技を披露しました。



撮影:松浦優樹(写真部)